

赤潮・貧酸素情報（９）

平成２６年６月１１日

各漁業協同組合長 殿

福岡県水産海洋技術センター
豊前海研究所長

６月１１日に吉富漁港内において有害プランクトン調査と貧酸素調査を行った結果、有害プランクトンのヘテロシグマ・アカシオの増殖が認められました。

< 有害プランクトンの状況 >

- 吉富漁港内でヘテロシグマ・アカシオの増殖（底層で海水1ml中に46,500細胞）が認められています。
- ヘテロシグマ・アカシオは、豊前海で主に5～6月頃に発生し、10,000細胞/ml以上で魚がへい死することがあります。
- 漁獲物の港内での蓄養は避け、早めの出荷を心がけてください。
- 今後も、天候次第ではさらに増殖する可能性がありますので、着色が認められていない港でも十分注意してください。
- 研究所では引き続き調査を実施しますので、今後の情報に十分ご注意下さい。

< 貧酸素の状況 >

- 貧酸素は発生していませんでした。

※ 漁業被害、海面の着色などがみられましたら、豊前海研究所（0979-82-2151、担当：俵積田、大形）までご連絡下さい。

6月11日調査地点

